

なんかい、96号

2014年11月1日発行

南海寮 広報委員会

熊本県天草市本町下河内1685番地の1

TEL 0969-23-3850

FAX 0969-22-4977

Mail keiyukai@cup.ocn.ne.jp

URL <http://www.nankairyu.or.jp/>

鹿児島一泊旅行、西郷隆盛像と記念撮影



鹿児島 一泊旅行



10月15日と16日で、鹿児島

方面への一泊旅行に行ってきました。2日共とても天気良かったです。移動の車内では桜島等綺麗な景色を楽しむ事が出来またカラオケやクイズ等で盛り上がりました。

一日目は牛深港からフェリーで蔵の元港まで移動し、串木野で昼食と焼酎蔵見学、焼酎の試飲を楽しみ、その後はほろ酔い気分のまま平川動物園に移動。平川動物園には九州では珍しいコアラが飼育さ



牛深(天草)～蔵の元(鹿児島) フェリーでの船旅

れており、皆さんコアラを見ると、「可愛いかね」と目を細められていました。その後旅館に到着。温泉にゆっくりと浸かり、宴会では美味しい料理に舌鼓を打ち、カラオケではステージ上でダンスをされる方が続出する等大いに盛り上がりました。

2日目は、まほろばの里やバレル・バレー・プラハGE Nでショッピング。皆さん、沢山お土産を購入されていました。また、途中では西郷公園に寄り西郷隆盛の大きな像と一緒に記念撮影も行い、楽しい思い出が沢山できた一泊旅行でした。(五嶋 菜美)



盛り上がった夜の宴会



8/6~

本渡中学校ワークキャンプ

介護福祉体験学習

本渡中学校3年生の皆さんがワークキャンプに来られました。男子生徒11名と女子生徒6名の参加があり、車椅子の移動体験、食事の配膳体験など実際に行っていました。その他にも壁面飾りや貼り絵を利用者の皆さんと一緒に作って頂き、とても良い物が完成！現在でも作業棟に展示しています。最終日にはみんなでレクリエーションを行い、とても上手な組み体操や踊りなど披露して頂き、利用者の皆さんも喜んでおられました。

(井上千恵美)



給食配膳体験

9/16

一泊旅行（人吉）

熊本人吉の観光、一泊二日の旅

秋晴れの中、出発した人吉方面への一泊旅行。国宝の人吉青井阿蘇神社や織月酒造、クラフトパークなどの見学を行いました。錦町の道の駅での買い物を終え、旅館へ到着。旅館では球磨川を眺めながらの温泉を堪能したあと、郷土料理に舌鼓を打ちながら、宴会を楽しまれました。翌日は幽霊寺で有名な永国寺を見学、幽霊の掛け軸に身を震わせながらその後、球泉洞を見学し鍾乳石に大感激！ゆったりとした日程の中、思い出に残る一泊旅行でした。

(唐津伸康)



球泉洞

10/17

地震災害想定避難訓練

自然災害から命を守るために

近年は日本各地で予想もしていない、風水害や地震などの自然災害が起きています。政府が発表した今後の地震予報では九州地区にも大規模地震の起こる可能性が高いとの事で、当施設でも昨年より大規模な地震を想定しての訓練を行っています。当日は消防署の協力もあり、アドバイスを頂きながら意義のある訓練が実施できました。今後も助言や指摘を受けた事を取り入れ、日頃より防災意識を持って業務に職員一人ひとりが取り組み、利用者の方の安全を守って行きたいと思います。(中野一文)



消防署から訓練の講評

10/19

あまくさ福祉まつり

多くの来場者で賑わった作品展示販売

来場されるお客様も多く、くまモンの鍋敷きや孫の手等の木工製品、ヘアゴムやスツール、コースター等の手芸品、牛乳パックでできた和紙カレンダー等を手に取られていました。中には「これはどうやってできてるんですか?」「可愛いですね」「何年前にもカレンダー買いましたよ!」と話される方もおられ、お客様の生の声を沢山聞く事ができました。今後も販売を通して地域の方に利用者さんの作品を知って頂けるよう作業支援の充実を図っていききたいと思います。(浜 富喜子)



利用者の方も販売員として活躍

天草ほんどハイヤまつり（8月）



天草一泊旅行（9月）

アレグリアガーデンズ天草 ～ 富岡城址 ～ イオン本渡店 ～ 天草海鮮蔵



天草の豊富な海の幸をバーベキューで堪能

人吉一泊旅行（9月）

織月酒造～人吉物産館～青井阿蘇神社～人吉クラフトパーク石野公園～清流山水花あゆの里～永国寺～球泉洞



鹿児島一泊旅行（10月）

串木野～平川動物園～霧島温泉ホテルキャッスル～霧島神宮～まほろばの里～パレル・パレー・プラハGEN



地震災害想定避難訓練 (10月)



家族面会日 (10月)



修 告 報

モチベーションアップ研修会

勤続20年目のわたしがやるべき事

支援員 大仁田 美穂

メンバーやチーム全体のやる気を高め、行動力を引出すリーダーの役割を学んできました。リーダーには、①他者を巻き込む力、②方針や方向性を明確にする事、③チーム・後輩の意見を聴ける事が必要との話があり、日々の自己の業務を振り返った時に、特に②が大きく欠けた

ている事を感じました。与えられた業務の分担や期限を区切り経過を尋ねながら進める事、また人材育成においては後輩職員に到達してもらいたい目標を伝え、目標を持って職務に従事してもらおう事等が必要だと思い、研修後意識して取り組んでいるところです。

チームがやる気を持って生き生きと働く事は、利用者支援の充実に直接かわってきます。

南海寮に勤務し20年が経ち後輩職員も増え少なからず人材育成に携わる立場となった今、あの人すごい！と言われるような人にはなれませんが、チームスタッフと相談し、協力しながら利用者さんに笑顔で利用して頂けるよう今後も明るく元気に取り組んで行きます。

修 告 報

全国知的障害福祉関係職員研究大会 青森大会

支援力と専門知識の向上

支援員 金子 孝史

1日目の行政説明では制度の流れ、基調講演では「現場力、支援力を高めるには」という議題で話が進み、制度についてはこれまでの流れや現状を説明され、福祉情勢の理解を深める事ができました。

2日目には部会と分科会が行われ、分科会では「異業種の視

点から学ぶ」と言う議題で、八戸市のご当地グルメ「八戸せんべい汁」をキーアイテムとし、地域を盛り上げる熱い話を聞く事ができました。チーム一丸となつて盛り上げようとする姿は私たちの仕事にも通じる事で、統一した支援、情報の共有など徹底していきたいと思います。

最終日の特別講演では元大相撲力士・舞の海氏よりテレビの裏側や角界の事などを中心に、自分が歩んできた道、「夢をあきらめない事」の大切さを伝えられ、とてもポジティブな気持ちになりました。

これからも学ぶ意欲と姿勢を持ち続け、「自分には何が必要か、何を求められているのか」と日々考え、自問自答する時間を設けながら、支援にあたっていきたいと思います。

天草地区施設合同研修会

感染症対策研修会

9月24日、聖マリアンナ医科大学病院感染制御部部長三田由美子さんをお招きし感染症予防についての講演会が開催されました。

内容は、感染予防の基本的な考え方や、これから流行る感染症対策を分かりやすく話して下さいました。

感染予防のポイントは、①かからない②移さない③広げない。そして、持ち込まない・持ち出さないと言う事でした。また、手指衛生が感染防止に一番大きな役割を果たし、適切な手洗いは、感染を減らす事ができる。感染症が発症した時の対策を理解し、広げない事が重要と話されました。

当施設でも一昨年は、イ

ンフルエンザが発生しました。今後さらに外出時のマスクの着用や、手指消毒の励行など、利用者・職員共に体調管理に努めていきたいと思っています。また自分では、うがいや手洗いが十分にできない利用者の方が多いらしいやいます。これらの事を踏まえて、感染予防に全員で取り組んで行きたいと思っています。



聖マリアンナ医科大学病院
三田由美子氏



がんばったで賞

毎月「なにかひとつ頑張った」ことを表彰している「がんばったで賞」
今回は平成26年8月から平成26年10月に受賞された皆さんです。

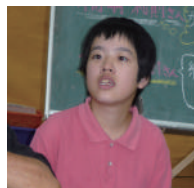
8月 (Aug)



稲崎和則さん
歩行をがんばりました



岡村直樹さん
紙すき作業をがんばりました



金子亜樹さん
紙ちぎり作業をがんばりました



濱洲友和さん
朝決まった時間に通所できました



福井直美さん
トイレ掃除をがんばりました

9月 (Sep)



大久保千代子さん
歩行をがんばりました



野崎喜子さん
洗濯をがんばりました



原田広美さん
除草作業ををがんばりました



宮崎正士さん
歩行をがんばりました



森田裕子さん
洗濯をがんばりました

10月 (Oct)



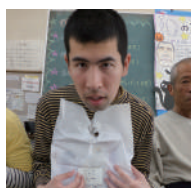
奥村恵美さん
毎日健康に過ごすことができました



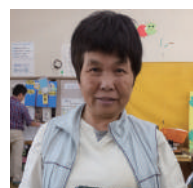
唐津雄一さん
除草作業や清掃など環境美化に努めました



佐藤愛さん
歩行をがんばりました



吉本堅太さん
お手伝いをがんばりました



渡辺博子さん
紙ちぎりを作業をがんばりました

リハビリは「コミュニケーション」とふれあいの時間

今年度5月より理学療法士による出張リハビリが開始され現在6名の方がリハビリを受けておられます。

堀川氏のリハビリに対する考え方は「リハビリは職員と利用者のコミュニケーション、ふれあいの時間」とし、「楽しんでもらう。そしてこのリハビリの先には目標がある事を理解していただく。決して嫌がる事はさせない。また、職員も楽しんで行う」常にこのことを第一に考えてリハビリを行って欲しいと話されました。また、実践研修では利用者も支援者も心地よい介助の方法を指導され、日常生活でも残存能力を活かした介助を心がけることの大切さについて学ぶ事ができました。研修会での学びをこれからの支援に活かしていきたいと思っています。



通所センターだより



ピーラーを使って上手に皮むき

さて今回は、9月中旬より「京マロン（佐伊津町）」さんからの依頼で行っている栗の皮むき作業について紹介します。

一番外の硬い殻はすでに機械でとってあるため渋皮を綺麗に取り除く工程を行っています。道具はピーラー（縦型・横型）や包丁です。数年前にも行った事がありますが、当時は難しくて手間のかかる作業という印象でしたが、その経験があったからかすぐに要領を掴まれ、ピーラーを上手に動かして渋皮をどんどん削り綺麗に仕上げる事ができています。しかし、スムーズに剥けずピーラーが栗に

引っ掛かり、握っていたはずの栗が床を跳ねるように転がる事もしばしば…（笑い）作業中はBGMを流したり、会話しながら1日3～4kgを仕上げていて、形良く剥けた栗は甘露煮にされ、割れたり小さいものはお菓子などに使われる様です。製品になったら是非食べてみたい、試食品をもらえないかしら…などと図々しい事を思いながら毎日楽しく取り組んでいます。栗の季節は短いため、皮むき作業もあと1カ月程でしょうか？終わる頃には、また来年も頑張ります。と言う声がきっと聞こえてくる事でしょう。（大仁田美穂）

職員研修会等参加報告

■人材育成セミナー（8月22日・9月5日）	櫻井
■スーパーバイザー研修（9月2・3日）	坂本
■発達障害連続講座（9月5日）	大中
■指導的職員研修（9月10・11日）	唐津
■発達障害講座（7月15日）	大中
■県知施協職員研修（10月9日）	森山他3名
■人権同和フォローアップ研修（10月16日）	松浦
■運営管理研修（10月21・22日）	松浦
■ひきこもり支援者研修（10月29日）	松本

今後の予定

11月 6日	日帰り旅行
11月11日	秋冬物衣類移動販売
11月23日	本町ふるさとまつり
12月	餅つき忘年会

編集後記

台風や大雨の影響により、予定していた各種行事やイベントの変更・中止を余儀なくされ、楽しみにされていた利用者さんや計画を担当していた職員にとってはたいへん不本意な結果となりました。天草地方で大きな被害はありませんでしたが、各地での被害は甚大で、また先日の御嶽山の噴火は自然の猛威を改めて実感する出来事でした。現在地球規模で起こっている気象の変化によりこれまで経験した事のない自然災害が起こる可能性は十分にあります。それぞれが防災知識を持ち、役割を認識し、備えを実行していく必要があります。 koki



救急法講習会

9月25日、天草中央消防本部より講師を招き、救急救命法とAED取扱訓練を実施しました。内容は、心肺蘇生を行った際の救命率や生存率、後遺症などの講義を受けた後、実際に人形を使用しての実技講習でした。実技講習では、ロールプレイを交え、各自心臓マッサージや人工呼吸法の指導を受けました。今後、学んだ事を現場で活かし、いざという時の緊急時には冷静に対処を行い、少しでも傷病者の命を救えるよう実践していきます。



山本 貴寛（支援員）

新任職員紹介

よろしくおねがいします

覚えたいこともたくさんあり、とてもやりがいを感じています。また同時にコミュニケーションの難しさも感じながら、日々利用者の方から学ばせて頂いています。これから信頼される存在となれるようがんばります。